

# 信頼される入札をめざして (経理用地課)

滋賀県では、建設工事や測量・設計などの業務委託の入札手続きの適正化に向けて対応をしてきましたが、さらに公正性、透明性、競争性を高め、皆さんに信頼される入札制度の確立のため、現在、様々な制度改革を進めています。今回は、これらの中から次の2つについてお知らせします。

**電子入札の拡大** 電子入札は、会場で入札書を投函する従来の入札と違い、インターネットを利用して会社等から入札書を送信するもので、入札に出向くことがいらず、経費や時間を削減することができます。一方、発注者側でも、開札時の入札書等のチェックや金額順の並替え等をシステムで行うため、開札事務の省力化が図れるようになり、入札参加者を従来の10数者から30者や50者に増やすことも可能となります。

当建設管理部でも、下表のとおり平成18年10月から3千万円以上の工事について開始し、その後段階的に対象を拡大して、今年の1月からはすべての工事や業務委託について電子入札を導入しています。

この電子入札の導入に伴い、滋賀県ホームページ（以下「県HP」）で入札予告や入札結果を閲覧できるようになりました。また、今年の1月からは、入札公告・仕様書等の入札に必要な書類を電子入札システムまたは県HPからダウンロードできるようになり、誰でも入札や事業の内容についてご覧いただけます。

**一般競争入札の拡大** 一般競争入札は、発注者が入札参加者を指名する従来の「指名競争入札」ではなく、公告された入札参加資格要件を満たしている方は誰でも参加できるものです。当建設管理部でも、下表のとおり開札後に資格確認をする簡易型一般競争入札を昨年10月から導入し、段階的に対象を拡大していき、平成21年度中には指名競争入札を廃止する予定です。

入札制度改革計画表

色付け部分は電子入札対応

対象業務		18年度			19年度				20年度				21年度			
		4月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
一般競争入札・電子入札	公共	1億円以上	制限付き一般競争入札【全て電子入札】													
		1億円未満 3千万円以上	指名競争入札【紙併用電子入札】				簡易型一般競争入札【全て電子入札】									
	工事	3千万円未満 1千万円以上					簡易型一般競争入札【全て電子入札】									
		1千万円未満					指名競争入札【紙併用電子入札】				簡易型一般競争入札【全て電子入札】					
	工事関係業務委託	1千万円以上					指名競争入札【紙併用電子入札】				簡易型一般競争入札【全て電子入札】					
		1千万円未満					指名競争入札【紙併用電子入札】				簡易型一般競争入札【全て電子入札】					
設計図書 の 電子配布	特記仕様書 金抜き設計書 数量計算書					特記仕様書、金抜き設計書、数量計算書の電子配布【試行】				特記仕様書、金抜き設計書、数量計算書の電子配布【本格実施】						
	図面									図面の電子配布【試行】				図面の電子配布【本格実施】		

## 編集後記

東近江地域振興局建設管理部情報誌『みどりの風』第7号として蛇砂川改修工事の新幹線横断工事着手、遺跡に配慮した砂防工事計画、協働での河畔林整備、職員研究発表会、新しい道路整備計画、橋梁の耐震化、入札制度改革、などを紹介しました。

本誌をお読みになった、ご意見やご感想をお寄せください。  
これからも、東近江建設管理部管内の情報を提供していきますので、ご期待ください。

編集 管理調整課 計画調整担当